

<理事会便り>

２００３年（平成１５年）に千葉市バレーボール協会傘下でソフトバレーボール連盟を２０団体で発足させました。種目が年齢構成別で分かれている、男女混成で楽しめる等の理由で組織の規模は順調に増加してきました。

発足当時の登録規定は練習の拠点が千葉市に存在することが条件でした。その後、近隣の市からも参加要請があり、当連盟の主旨に賛同して頂けることを条件にその枠を取り払った結果、２００８年には３０団体と拡大してきました。

現在はやや低迷＜１７団体／２０１９年＞してきています。

現状の登録団体の内訳は千葉市で１２団体、千葉市以外で５団体となっています。

千葉市の団体数の減少が特に目立ちます。趣味の多様化等が原因かなと推察しております。

２０１８年から、組織運営の効率化を図り「評議委員会／年度末」を廃止し、年度央の情報は全てホームページで実施するようにしました。年度末の重要な情報（活動結果報告・収支決算書等）は各団体に郵送することにしました。この為、より充実したホームページの存在が重要となってきております。

元号も変わり新しい時代となりました。

令和とは「人々が心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」です。

これをソフトバレーボール愛好者に当てはめると、全員が情熱をもって各種行事に参加し、組織を永続的なものにしていくと置き換えても良いのではないのでしょうか。

今一度仲間づくりに、一人ひとりが励み、組織活性化を図りたいと願っております。

上記を踏まえ、理事一同も心新たに組織運営にあたるため、ホームページに記載する規約等を見直すとともに、会員の皆様に役立つ情報を吟味し掲載するようにしました。

「審判の基礎知識」「ソフトバレーボールの基礎（プロトコル）」「ソフトバレーボールの基礎（競技規則）」等がその中身です。

皆様の絶大なるご支援を期待しております。